

日本医療薬学会第19回医療薬学公開シンポジウム

メインテーマ:薬学教育改革の現状から展望を開く
—実務実習モデルコアカリキュラムの実践に向けて—

日時 : 平成17年6月26日(日)13:30~16:30

場所 : 米子コンベンションセンター国際会議室

〒683-0043 鳥取県米子市末広町74

TEL:0859-35-8111FAX:0859-39-0700

主催 : 日本医療薬学会

共催 : 鳥取県病院薬剤師会、鳥取県薬剤師会、島根県病院薬剤師会、島根県薬剤師会

参加費: 会員、非会員ともに参加者1名につき500円

プログラム

13:30~13:35 開会の辞

13:35~16:25 シンポジウム

座長:島根県病院薬剤師会会長 岩本喜 久生

島根県薬剤師会副会長 泉 基由

中国四国地区調整機構の立場から

—実習施設への学生配属と実務実習方略実施の課題—

福山大学薬学部教授 吉富 博則

国立大学の立場から —併設される4年制教育を含めた課題—

広島大学大学院医歯薬総合研究科教授 太田 茂

保健薬局の立場から —受入薬局の課題—

鳥取県薬剤師会西部支部理事 村上 剛

病院薬局の立場から —病院経営と新たな業務展開の課題—

鳥取県病院薬剤師会会長 大坪 健司

—総合討論—

16:25~16:30 閉会の辞

認定単位 : 日本医療薬学会認定薬剤師資格更新研修単位(10単位)

日本病院薬剤師会生涯研修認定(2単位)

日本薬剤師研修センター集合研修認定申請中(2単位)

連絡先 : 〒683-8504 米子市西町36-1

鳥取大学医学部附属病院薬剤部内

日本医療薬学会第19回医療薬学公開シンポジウム事務局

実行委員長:大坪健司(事務局担当者家入一郎)

電話:0859-34-8385

FAX:0859-34-8087